

# 青森県六ヶ所村におけるICTの技術仕様の検証のための地域実証

＜概要＞ 青森県六ヶ所村に居住する家族構成の異なる300戸の世帯・独居宅について、種々の電気機器の電力消費データを宅内に設置したセンサーにより取得する。それを地域サーバとデータセンターサーバに集め、電力使用状況を居住者に見える化して省エネルギー行動を促進するとともに、高精度な需要予測シミュレーションモデルを構築する。

＜成果＞

- ・家庭の配電盤及びコンセントに設置したセンサと情報収集・表示ユニット間の通信における雑音等による誤認・誤読み取り回避仕様
- ・地域ICTを活用した情報収集・表示ユニットとローカルサーバ間の情報収集仕様
- ・情報収集及び表示ユニットとローカルサーバ間やローカルサーバとデータセンター間のデータ通信における盗聴、データ改ざん、なりすまし回避仕様
- ・VPNなどの広域ネットワークを組み合わせることで収集したデータを宅内に設置したIP端末等へ表示する場合のデータ通信仕様

＜成果の活用や今後の展開＞

- ・本実証事業モデルを他の実証事業（「あおり型グリーンIT推進事業」平成23年度青森県予算ほか）でさらに展開
- ・電力需要予測シミュレーション、宅内センシングについて、実利用等へ向けて展開

○実施場所：青森県六ヶ所村

○事業者：弘前大学、オムロン(株)、日本ユニシス(株)、(株)NTT東日本 - 青森

